

私は行く、私の道。



イラスト:イノウエマサル

特集1

P2

井手上 漠 インタビュー

私は、私らしく。
あなたは、
あなたらしく。



撮影:三宮幹史
井手上漠フォトエッセイ「normal?」より

性別という型に自分をはめない。
自然体な生き方が、多くの共感を集めています。
そんな井手上さんの原点とは……

特集2

P3

かるみ一新聞 Vol.2

楽しみすぎる!
2022年度 注目はコレ!

4月から2022年度が始まります。
そこで、かるみ一が2022年度の注目イベントを
全力で取材してきましたよ!

チエケラッちょ!



注目の見出し

アニメにフォーカス

あなたはどうच्छ?

今年もやるよ

- 02 特集1 井手上 漠 インタビュー
- 03 特集2 かるみ一新聞 vol.2
- 02、03 ワンコインコンサート年間ラインナップ
- 04、05 イベントインフォメーション、主催事業ピックアップ 4~6月
- 06 カルレク! 気軽に楽しむ文化のレクチャー
- 07、08 Znews 文化交流ゾーンインフォメーション

表紙のイラスト イノウエ マサル / 画家、イラストレーター © masaino1971

1971年生まれ 三重県伊賀市在住
1995年 東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻 卒
2005年より本格的に活動開始。
「憧れ」をテーマにアナログ(水彩、ペン、アクリルなど)で女の子をモチーフに絵を制作。
ギャラリー、百貨店を主に個展、グループ展で作品を発表。
また普段の創作活動に加え和装、洋装の図案制作から雑誌、広告のイラスト制作など、
幅広い分野で活動中。



撮影:三宮幹史/井手上 漠 フォトエッセイ「normal?」より

2018年、第31回ジュノン・スーパーボーイ・コンテストへの出場を機に、「かわいすぎる男子高校生」として一躍脚光を浴びた井手上 漠さん。井手上さんは、戸籍は男性。「私は、私。」と、「性別」という型に自分をはめない、その自然体な生き方が、多くの人々の共感をあつめています。現在Twitter、Instagramあわせて79万人超のフォロワーを抱え、あらゆる世代に大注目の井手上さんに、フレンテみえファンファーレ講演会に先立ち、お話をうかがいました。

特集1 ^{い で が み ぼ く} 井手上 漠 インタビュー

私は、私らしく。 あなたは、 あなたらしく。

井手上さんは 隠岐の島出身だとお聞きしました。どんな幼少期を過ごされましたか？

私は島根県の隠岐の島にある海士町^{あまちょう}というところで18年間育ちました。海士町は一言で言うところごく時間の流れがゆっくりしてみんな家族みたいな感じです。あまり知らない人がいないので、「はじめまして」の人がまちを歩いてたら「あの人は初めて島に来た方なんだな」と分かるぐらい。みんな家の鍵とかも開けっぱなしですし、誰かが魚や作り置きのおかずを玄関に置いてくれたり、ポストに野菜が詰め込まれていたり、誰がくれたのかは後々会って話したりして分かりますが、私はそういうのも「当たり前」の島で育ちました。島に帰ると「家に帰ってきた」って感覚ですね。

そんな島で育った幼少期の中で、特に印象に残っているのは3歳の頃におじいちゃんおばあちゃんと私ではじめて行った親戚の結婚式。その時に、今まで見たこともないような純白のウェディングドレスに魅了されました。その時からプリキュアが着ている服だったり、キラキラしているものや可愛いものを好む性格になったようです。保育園で遊ぶときも男の子たちはサッカーとかをしていましたけど、私はお花屋さんごっこや、おままごとなど、女の子と一緒にするような遊びが楽しくて。髪も肩につくぐらいの長さでしたが、子どもだったので、まだ周りも「こうじゃないといけない」という概念が完璧には固まっていなかったのでしょう。わりと好きに生きていました。

井手上さんは “性別”にも“普通”にもとらわれない生き方がとても素敵ですが、そこに至るまでに悩んだこと、自分らしく生きようと思ったきっかけなどはありますか？

小学5年生くらいになると学校でも男女の区別をされるようになりますよね。そのあたりから「男子とは気が合わないな」となんとなく感じている自分がありました。髪は長かったし、驚いたときの声が「きゃー」だったので、周りが私のことを浮いた存在に見るようになってきているのを感じていました。子どもって正直者ですから、思っていることを口に出しちゃうんですね。「男なのに変なの」って。その頃からだんだん嫌がらせを受けるようになってきて、自分が悪いとか髪が長いせいだとか色々思うようになって。なので髪を短く切って、服はメンズ寄りにし、学校の休憩時間はなるべく男子と遊ぶよう心がけました。そうすると嫌がらせは少し減りました。けど、そのかわりに心から楽しいと思えることはなくなりました。そんな感じで小5から中2の頃は人と話すのが好きじゃない、やりたいことをやれないような性格になっていました。

でも中学2年生のある日、お母さんに呼び止められて「恋愛対象」について聞かれました。お母さんが隠れてLGBTQのこととかを勉強していることは知っていたので、いつかそういう真面目な話をされるんじゃないかということはどうも感じていました。その話し合いで、私はすごく感情を爆発させて泣きながら話をしました。ここでは伝えきれないくらいめっちゃくちゃ長い話し合いでしたよ。でも、その時お母さんがそれを受け止めてくれて、かけてくれた言葉ですごく救われた。お母さんが自分のことを認めてくれた、そのことがすごく大きかったし、この日が一つの分岐点になったかな、と思いますね。

井手上さんは 高校で“制服改革”にも取り組まれたんですね？

きっかけは同じ学校の女の子が「学ランを着たい」と言ったことです。いろんな人に聞いていくと、うちの学校は生徒の8割が承認をすれば校則を変えられるということが分かりました。私はそれならすぐ変えられると思ったんですけど、そんな簡単な話ではなかったですね(笑)。この活動の中で試みに生徒と先生向けにアンケートを取ると、生徒はそれこそ8割ぐらいの人が制服についての校則を変えることに賛成と答えてくれました。だけど、先生達からは全然アンケートが返ってこなくて。先生達が忙しいのは分かっていたんですけど、私たちも本気だったので特に厳しいと評判の生徒指導部の先生に直接聞きに行ったんです。怖かったですけど(笑)。その先生は、「俺たちの時代はこんな人いなかったからなあ。理解しがたいなあ。」という反応でした。私はその時はイラっとしたんですけど、冷静になって考えてみると、先生がそう感じたのも理解できるなと思うようになりました。結局ここでの気づき(どんなことかは講演会で!)が校則を変えることの実現につながりました。「何かを変える」って本当に大変なことだし、勉強になったし、16~17歳の頃にこの経験ができたことはとても良かったと思っています。

最後に「Mnews」をご覧の三重県のみなさまに、ひとことメッセージをお願いします。

この度、講演会をさせていただく事になりました。みなさまにお会いできるのを楽しみにしています。



4/23[土] 中ホール 井手上 漠 講演会 normal? “普通”って何？

13:30開講(12:30開場)
入場無料 事前申込制・先着順
申込:電話・FAX・ホームページ・Eメール・窓口・郵送
対象:テーマに関心のある方
託児:0歳3か月~小学校3年生程度
(託児料/子ども1人につき1,000円)
三重県男女共同参画センター
「フレンテみえ」059-233-1130

ジュノン・スーパーボーイ・コンテストへの出場を機に、「かわいすぎる男子高校生」として一躍脚光を浴びた井手上 漠さん。あらゆる世代に大注目の井手上さんから、「性別」にも“普通”にもとらわれない、その自然体な生き方や考え方について、お話しいただきます。



「ランチタイム」に「1時間」で「500円」のカジュアルコンサートシリーズ ワンコインコンサート

vol.119 4月13日(水)
ヴァイオリンと医学の道を極めた俊才

石上真由子
ヴァイオリン

vol.120 5月12日(木)
全仏コンクール優勝者!
フランスで修業を積んだスペシャリスト

かとうかなこ
アコーディオン

vol.121 6月30日(木)
権威ある国際ハーブコンクール
日本人初優勝!

山宮るり子
ハープ

vol.122 7月27日(水)
全国大会日本一! 一条乱れぬ和の弾き

輝 & 輝
津軽三味線

vol.123 8月19日(金)
読響が誇るクラリネット界屈指の名手

金子平
クラリネット

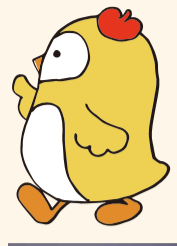
かるみー新聞 Vol.2

楽しみすぎる!!

2022年度注目はコレ!!

春、新年度が始まります。三重県総合文化センターでは引き続き感染症対策を徹底しながら、ワクワクするような企画を進めているところです。応援団鳥のかるみーがあちこち取材に飛び回って入手してきた2022年度注目の文化会館の生涯学習センター、フレンテみえのおすすめ主催事業をご紹介します。各事業の続報は、今後の「News」でも紹介していく予定です。どうぞお楽しみに!

新日本フィル拠点契約25周年を彩る、対照的な2つの演奏会! 12月は注目の若手実力派の二人——指揮者太田弦とピアノスト亀井聖矢が登場。また、3月にはマエストロ沼尻竜典とチェリスト宮田大による、円熟のドヴォルザーク名曲選をお届けします。



あなたはどっち?

どっちもだちよ!



指揮 太田弦 ピアノ 亀井聖矢
新日本フィルハーモニー交響楽団
12月4日(日) 会場:大ホール
【曲目】ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第3番
チャイコフスキー:交響曲第5番 他
16:00開演(15:30開場) 全席指定
S席5,000円、A席4,000円、B席3,000円
三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122



指揮 沼尻竜典 チェロ 宮田大
新日本フィルハーモニー交響楽団
2023年3月12日(日) 会場:大ホール
【曲目】ドヴォルザーク:序曲「謝肉祭」、チェロ協奏曲、
交響曲第9番「新世界より」他
16:00開演(15:30開場) 全席指定 S席5,000円、A席4,000円、B席3,000円
三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122



宇宙生物学(アストロバイオロジー)の日本人パイオニア、漫画「テラフォーマーズ」の監修でも知られる藤島皓介さんが宇宙や生命の魅力について話してください。

みえアカデミックセミナー2022
藤島皓介講演会
「宇宙の魅力 生命の魅力」
7月3日(日) 会場:大ホール 3月31日より受付開始
13:30開講(12:45開場) 入場無料 事前申込制・先着順
藤島皓介(東京工業大学地球生命研究所(ELSI)生命理工学系 准教授)
申込:電話・FAX・ホームページ・Eメール・窓口・郵送
※当日受付・キャンセル待ちはございません。
三重県生涯学習センター 059-233-1151

特報!!



三重のまなび2022 楽楽シリーズ
楽楽島唄塾 奄美の島唄の世界へようこそ
3月20日より受付開始
6月19日(日) 会場:中ホール
13:30開講(12:45開場) 事前申込制・先着順
全席自由 500円(当日受付にてお支払いください)
講師:川畑さおり(奄美島唄)
申込:電話・FAX・ホームページ・Eメール・
窓口・郵送 ※当日受付・キャンセル待ちはございません。
三重県生涯学習センター 059-233-1151

日本の伝統芸能を楽しくまなぶ「楽楽シリーズ」。今年もは島唄だちよ!!
鹿児島県喜界島の唄者・川畑さおりさんを講師にお迎えして、奄美島唄の歴史や特徴を解説と唄でお届けします。心に沁み入る生の歌声をお楽しみいただけます。

東京デスロック「再生」
劇団十三重バージョン
7月23日(土)・24日(日)
会場:小ホール
両日共
13:00三重ver.開演 17:00劇団ver.開演
(各回開演の30分前開場)
整理番号付自由席 ※チケット販売詳細はP5
三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

韓国で最も権威ある東亜演劇賞受賞の東京デスロック・多田淳之介が描く「生と死」の輝き。今回は劇団Ver.と共に、オーディション合格者による「三重ver.」を同時上演します。

演劇界の常識を覆した問題作?
韓国で最も権威ある東亜演劇賞受賞の東京デスロック・多田淳之介が描く「生と死」の輝き。今回は劇団Ver.と共に、オーディション合格者による「三重ver.」を同時上演します。



夏はそうぶんであそぶちよ
謎解きゲームに手話、筆談、身振りを盛り込んだ『異言語脱出ゲーム』がそうぶんにやってきました! 視覚で読み解き、手話や身振りで伝える謎の数々。これまでにない『非日常を体験できる』新感覚スタイルのゲームをみんなで楽しもう。
他にも三重ジュニア管弦楽団の演奏会や、ワークショップなども盛りだくさん。
詳しくは次号のNewsにて。

大きなカルチャーの一つとなった『アニメ』。時に現実社会の課題を浮き彫りにしたりもします。時代によって移り変わるジェンダーや性別のあり方がアニメにどう反映されたかに影響を与えてきたのかにフォーカスします。
フォーカスみえ
アニメ×ジェンダー
知られざる 変わりゆく時代のダンジョン?
2022年夏頃 会場:三重県総合文化センター内
開講時間未定
※詳細は6月以降に発行のチラシ、ホームページをご覧ください。
講師:須川亜紀子(横浜国立大学教授、PhD(博士)、日本アニメーション学会会長)
入場無料
託児:1歳6か月~小学校3年生程度(託児料/子ども1人につき500円)
申込:ホームページ、Eメール、電話、郵送、FAX、持参
三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」059-233-1130

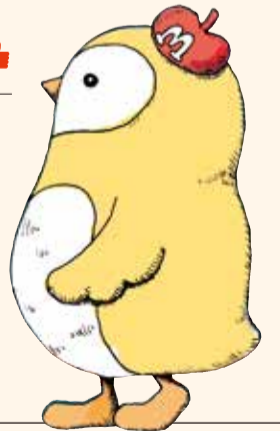
アニメにフォーカス
イラストレーター・田植奈緒さんが描いた窓アートがアートショップMikkeとエントランスの窓でみなさんをお出迎えしています。春の訪れとともに、絵がちよっと変わったちよ。どこが変わったかわかるかな?
展示:2022年5月15日(日)まで 写真は冬バージョン

謎解きゲームに手話、筆談、身振りを盛り込んだ『異言語脱出ゲーム』がそうぶんにやってきました! 視覚で読み解き、手話や身振りで伝える謎の数々。これまでにない『非日常を体験できる』新感覚スタイルのゲームをみんなで楽しもう。
他にも三重ジュニア管弦楽団の演奏会や、ワークショップなども盛りだくさん。
詳しくは次号のNewsにて。

かるじーのことはかるじー(かるみーの祖先)手記より
立つ鳥、あとはよろしく
退職や異動など、春は出会いと別れの季節。残された人に迷惑をかけないよう引継ぎはしっかりやっておこうという意味。そして最後に笑顔であいさつができる余裕を持ちたい。優しかったかるじーらしい言葉たちよ。

そうぶんの竹あかり
11月頃
会場:三重県総合文化センター内
17:00~21:00 観覧無料
制作・演出:川淵皓平 事前予約不要
※ただし混雑時は入場制限を行う場合があります。
※休館日は点灯しません。
三重県総合文化センター総務部 059-233-1105

今年もやるよ!
毎年楽しみにしていただいている方も多い「そうぶんの竹あかり」。今年も秋頃に開催します。詳細が決まり次第ホームページなどでご案内します。



※アイコンの説明はP5をご覧ください。

大ホール 全席指定 500円 チケット制 10:45開場 11:30開演(12:30終演予定) ※今後の社会情勢により販売方法等が変更となる場合がございます。

vol.124 9月14日(水)
モスクワ音楽院首席卒業!
ロシアで花開いたピアニスト
松田華音
ピアノ

vol.125 11月17日(木)
ヨーロッパ・カルテット・シーン
最新の精鋭、初来日!
弦楽四重奏
弦楽四重奏
エスメ

vol.126 12月16日(金)
驚異的な作曲力を兼ね備えた
現役大学生ジャズピアニスト
奥田弦
ジャズピアノ

vol.127 2023年1月19日(木)
多彩なジャンルで可能性を広げる
オカリナ奏者
山本奈央
オカリナ

vol.128 2023年2月9日(木)
圧巻!! 引く手あまたのファゴット奏者
皆神陽太
ファゴット

4月		
2 [土]	第18回 バレエアカデミー・スタジオエトワール発表会 【1回目】13:00開演(12:30開場) 予定 【2回目】16:00開演(15:30開場) 予定 入場無料 ※事前申込制・要整理券 ◎バレエアカデミー・スタジオエトワール 059-228-7626(山口)	小 ホール
3 [日]	ゾンターク室内合奏団&合唱団プリマヴェーラ 合同演奏会 響演 ~コロナ禍を超えて~ 14:00開演(13:30開場) 全席自由 1,000円(前売・当日とも) ◎ゾンターク室内合奏団 sakaken.violin@gmail.com(坂口)	大 ホール
3 [日]	第32回 津西高校吹奏楽部定期演奏会 18:00開演(17:30開場) 全席自由 500円(当日600円) ◎津西高校吹奏楽部 059-225-1361	中 ホール
5 [火]	橋幸夫コンサート 人生は長いようであつという間 夢を持って生きよう! 13:30開演(13:00開場) 全席指定 PS席8,000円、SS席6,800円(前売・当日とも) ◎(株)夢グループ 0570-064-724	中 ホール
7 [木]	MISIA 星空のライブ ACROSS THE UNIVERSE 19:00開演(18:00開場) 全席指定 9,900円 ◎サンデーフォークプロモーション 052-320-9100	大 ホール
8~10 [金]~[日]	第48回 三重県彫刻展 三重県在住作家による具象彫刻展 9:30~16:30(最終日は9:30~16:00) 入場無料 ◎三重県彫刻会 059-324-4728(杉田)	2 ギャラリー
13 [水]	ワンコインコンサート vol.119 ヴァイオリン 石上真由子 11:30開演(10:45開場) 全席指定 500円 ◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大 ホール
17 [日]	第31回 三重バツハ合唱団演奏会「ヨハネ受難曲」 14:00開演(13:30開場) 全席自由 一般2,000円(当日2,500円)、学生1,000円(当日1,500円) ◎三重バツハ合唱団 059-386-5301(玉崎)	大 ホール
22 [金]	講座ボランティア企画 名盤を聴く 第82回 ヴィルヘルム・フルトヴェングラー特集 第5弾 13:30開演(13:00開場) 入場無料 ※事前申込制・先着順 ※当日受付はありません ◎三重県生涯学習センター 059-233-1151	小 ホール
23 [土]	令和4年度ファンファーレ事業 井手上 漠 講演会 normal? 「普通」って何? 13:30開演(12:30開場) 入場無料 ※事前申込制・先着順 ◎三重県男女共同参画センター「フレんてみえ」 059-233-1130	中 ホール
23 [土]	23周年 ひぐらしハーモニカ教室 合同発表会 ハーモニカに心をのせて 12:30開演(12:00開場) 入場無料 ◎ひぐらしハーモニカ教室 090-7030-7096(今井)	小 ホール

24 [日]	みえ音楽コンクール入賞者記念演奏会 vol.22 14:00開演(13:30開場) 全席自由 1,000円 ◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大 ホール
29 [金・祝]	津児童合唱団 第54回 定期演奏会 13:30開演(13:00開場) 全席自由 500円(前売・当日とも) ◎津児童合唱団 059-225-8878(川合)	大 ホール
30 [土]	三重のまなび2022 千田嘉博(城郭考古学者)講演会「城から歴史を読み解く」 13:30開演(12:45開場) 入場無料 ※事前申込制・先着順 ※当日受付・キャンセル待ちはございません ◎三重県生涯学習センター 059-233-1151	大 ホール
5月		
1 [日]	第10回 S.H.O.吹奏楽団 定期演奏会 14:00開演(13:30開場) 予定 全席自由 1,000円(前売・当日とも) ※当日券は販売状況により販売しない可能性があります ◎S.H.O.吹奏楽団 sho.otoiawase@gmail.com	小 ホール
3 [火・祝]	フジコ・ヘミング ピアノソロコンサート 17:00開演(16:00開場) 全席指定 SS席12,000円、S席9,800円、A席8,000円、B席6,000円(前売・当日とも) ※未就学児入場不可 ◎サンライズプロモーション東京 0570-00-3337(平日12時~15時)	大 ホール
3 [火・祝]	三重のまなび2022 まなびいすとセミナー だから私は南極に行く ~こうして「悪魔のおにぎり」は生まれた~ 13:30開演(13:00開場) 入場無料 ※事前申込制・先着順 ※当日受付はございません ◎三重県生涯学習センター 059-233-1151	多目的 ホール
5 [木・祝]	Wako's Music Holiday Vol.6 矢代秋雄式典組曲出版記念演奏会 ~今手をたたごう君のために~ 14:00開演(13:30開場) 全席自由 一般2,000円、高校生以下500円(前売・当日とも) ◎ミュージックホリデー実行委員会 090-3930-5568(菅生)	大 ホール
6 [金]	宮本浩次 TOUR 2021~2022 日本全国縦横無尽 18:30開演(17:30開場) 全席指定 9,000円 ◎サンデーフォークプロモーション 052-320-9100	大 ホール
8 [日]	THE ALFEE 2022 Spring Tour 天地創造 17:30開演(16:30開場) 全席指定 7,700円 ◎サンデーフォークプロモーション 052-320-9100	大 ホール
8 [日]	~ORA ITALIANA イタリア時間~ 14:00開演(13:30開場) 全席自由 一般2,000円、高校生以下1,000円(前売・当日とも) ◎三重県音楽家協会 090-8187-6571	中 ホール
12 [木]	ワンコインコンサート vol.120 アコーディオン かとうかなこ 11:30開演(10:45開場) 全席指定 500円 ◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大 ホール

主催事業ピックアップ 2022.4~6月

4/22[金]~5/8[日] 広場・エントランス

春のそよぶんに行こうよ!
こいのぼりがいっぱい!!

観覧無料
※雨天時や休館日などもご覧いただけます。
◎三重県総合文化センター 総務部 059-233-1105

三重県総合文化センターの広場とメインエントランスに「こいのぼり」を飾ります。150匹を超えるこいのぼりが一斉に春の青空を泳ぐ姿は壮観ですよ!




4/22[金] 小ホール

講座ボランティア企画 名盤を聴く 第82回
ヴィルヘルム・フルトヴェングラー特集 第5弾

13:30開演(13:00開場) 入場無料 事前申込制・先着順
講師:梶吉宏(三重県文化会館館長)
申込:電話・FAX・ホームページ・Eメール・窓口・郵送
※当日受付はございません
◎三重県生涯学習センター 059-233-1151

講座ボランティア企画「名盤を聴く」は2022年、20年目を迎えます。記念年の第1回目はベルリン・フィルハーモニー管弦楽団を長きに渡り率いた20世紀を代表するドイツ生まれの指揮者、ヴィルヘルム・フルトヴェングラー、尽きることのない音楽の魅力を聴く特集 第5弾です。



4/24[日] 大ホール

みえ音楽コンクール入賞者記念演奏会 vol.22

14:00開演(13:30開場)
全席自由 1,000円
◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

三重県の音楽文化を担う若い人材を育成することを目的に創設された「みえ音楽コンクール」。入賞者記念演奏会では2021年に開催された「第26回みえ音楽コンクール」の入賞者が出演します。



4/30[土] 大ホール 復 主 申込締切4/6

三重のまなび2022
千田嘉博(城郭考古学者)講演会「城から歴史を読み解く」

13:30開演(12:45開場) 入場無料 事前申込制・先着順
講師:千田嘉博(城郭考古学者)
申込:電話・FAX・ホームページ・Eメール・窓口・郵送
※当日受付・キャンセル待ちはございません
◎三重県生涯学習センター 059-233-1151

これまで古文書から考えてきた戦国や近世の歴史を、城から読み解く新しい研究が大きく進展してきました。この講演では、城から研究が秀吉・家康などの武将を考え、松坂城や田丸城をはじめとした三重県の城の特色を、最新の研究成果をもとに、わかりやすくお話しします。




5/3[火・祝] 多目的ホール

三重のまなび2022 まなびいすとセミナー
だから私は南極に行く ~こうして「悪魔のおにぎり」は生まれた~

13:30開演(13:00開場) 入場無料 事前申込制・先着順
講師:渡貴淳子(第57次南極地域観測隊 設営・調理)
申込:電話・FAX・ホームページ・Eメール・窓口・郵送
※当日受付はございません
◎三重県生涯学習センター 059-233-1151

東京から14,000キロ離れた極寒の地、南極・昭和基地で働く人たちがいます。あまり知られていない南極での生活。日本との違いや閉鎖空間での生活の工夫、人間関係など日常を中心にお話しします。「悪魔のおにぎり」オリジナルレシピの紹介もあります。




5/21[土]~6/5[日] ギャラリー

令和4年度 みえ文化芸術祭
第72回 みえ県展

9:30~17:00(最終日は9:30~15:00)
※入館は閉館の30分前まで ※月曜休館
一般 300円(シアターメイツ会員50円割引) 学生無料
※5/29(日)は、みえ県民文化祭 総合フェスティバルのため入場無料
◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

「日本画」「洋画」「彫刻」「工芸」「写真」「書」が一堂に!
三重県最大の公募美術展。



6/4[土] レセプションルーム

三重県生涯学習センター×皇學館大学×度会町
「自然と再エネが共生するまち度会町」

13:30開演(13:00開場) 入場無料 事前申込制・先着順
講師:藤井泰子(皇學館大学現代日本社会学部現代日本社会学科准教授)
定員:70名 申込:電話・FAX・ホームページ・Eメール・窓口・郵送
※当日受付はございません
◎三重県生涯学習センター 059-233-1151

度会町は自然豊かで、様々な歴史的名所・旧跡のある土地です。さらに近年では再生エネルギーの活用にも取り組んでいます。本講座では、度会町や特産品の日本茶の魅力、そして、皇學館大学との連携活動のCLL活動「度会カフェリョクプロジェクト」について紹介します。




6/12[日] 大会議室

“微”毒親 ~時々しんどい母との関係~

13:30開演 入場無料 事前申込制・先着順 定員:50名
講師:加藤伊都子(フェミニストカウンセリング塚フェミニストカウンセラー)
対象:県内在住・在勤・在学の女性
託児:1歳6か月~小学校3年生程度(託児料/子ども1人につき500円)
申込:電話・FAX・ホームページ・Eメール・窓口・郵送
◎三重県男女共同参画センター「フレんてみえ」 059-233-1130

「普通」の家庭だったと思うけれど、「母がどう思っているかいつも気になる」と感じた経験はありませんか? 「毒親」とまでは思わないけれど、母との関係についてもやもやしたことがあるという方に向けた講座です。



6/16[木] 大ホール

オンステージコンサート vol.3
フルート 上野星矢

11:00開演(10:30開場) 全席自由 2,000円
◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

舞台上で楽しむ迫力満点のコンサート。3回目は圧倒的な技術と音楽性を兼ね備えた、次世代のフルーティストが圧巻のステージをお届けします。



15 [日]	伊勢管弦楽団 第40回記念定期演奏会 14:00開演(13:00開場)予定 全席自由 1,500円(当日2,000円) 伊勢管弦楽団 080-4968-8548	大 ホール
21 [土]	三重いのちの電話 開局20周年記念「こころのコンサート」 13:30開演(13:00開場) 入場無料 ※事前申込制・先着順 三重いのちの電話協会 059-213-3975	中 ホール
21 [土]	第16回 エイムミュージックライブコンサート エイムミュージック音楽スクール(ゲスト演奏あり) 12:00開演(11:30開場) 入場無料 エイムミュージック 080-3061-9172(ムーチョ赤井)	小 ホール
5/21~6/5 [土]~[日]	第72回 みえ県展 9:30~17:00(最終日は9:30~15:00) ※月曜休館 一般300円(シアターメイツ会員50円割引) ※学生無料 ※5月29日は入場無料 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	主催 1・2 ギャラリー
22 [日]	総文レコーディング・アーティストシリーズ vol.6 パトリック・ガロワ フルート・リサイタル 14:00開演(13:30開場) 全席指定 2,000円 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大 ホール
24 [火]	令和4年度 雇用主説明会(学卒求人説明会) [1回目]10:00開演(9:30開場)予定 [2回目]14:00開演(13:30開場)予定 入場無料 津公共職業安定所 求人・企画部門 059-228-9161(31#)	小 ホール
29 [日]	第28回 みえ県民文化祭 総合フェスティバル 入場無料 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	主催 大・小 ホール

10 [金]	ナオト・インティライミ 全国LIVEキャラバン2022 -春-! ホップ・ステップ・スプリング!みんな引き連れ、おまっとうり!! 18:30開演(17:30開場) 全席指定 7,900円 サンデーフォークプロモーション 052-320-9100	大 ホール
14~19 [火]~[日]	第25回記念 NPO法人三重県洋画協会展 9:00~17:00(最終日は9:00~16:00) 入場無料 NPO法人三重県洋画協会事務局 059-271-9062(田村)	1・2 ギャラリー
16 [木]	オンステージコンサート vol.3 フルート 上野星矢 11:00開演(10:30開場) 全席自由 2,000円 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大 ホール
18・19 [土]・[日]	Mゲキセレクション ゆうめい「あかあか」 両日共 14:00開演 整理番号付自由席 一般2,500円、22歳以下1,500円 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	日曜のみ 主催 小 ホール
19 [日]	三重フィルハーモニー交響楽団 第49回定期演奏会 ドヴォルジャークとベートーヴェンの名作交響曲を 14:00開演(13:15開場) 全席指定 S席1,500円、A席1,000円(前売・当日とも) ※未就学児入場不可 三重フィルハーモニー交響楽団 059-230-2130(森本)	大 ホール
19 [日]	三重のまなび2022 楽楽シリーズ 楽楽島唄塾 -奄美の島唄の世界へようこそ- 13:30開演(12:45開場) 全席自由 500円 ※事前申込制・先着順 ※当日受付・キャンセル待ちはありません 三重県生涯学習センター 059-233-1151	主催 中 ホール
21 [火]	角笛シルエット劇場 10:30開演(10:00開場)予定 全席指定 団体席1,200円(前売のみ)、一般席1,500円(当日のみ) 劇団角笛 03-3994-7624	大 ホール
22 [水]	さだまさしコンサートツアー2022 18:00開演(17:00開場) 全席指定 8,800円、車椅子席8,800円(東海ラジオでのみ受付) ※未就学児入場不可 東海ラジオ放送事業部 052-962-6151(平日10:00~12:00、13:00~17:00)	復 大 ホール
26 [日]	社交ダンスパーティ 13:00開演(12:30開場) 参加費 1,000円 サンデーダンスサークル 090-3425-0353(水谷)	多目的 ホール
30 [木]	ワンコインコンサート vol.121 ハープ 山宮るり子 11:30開演(10:45開場) 全席指定 500円 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	復 主催 大 ホール

6月

5/21~6/5 [土]~[日]	第72回 みえ県展 9:30~17:00(最終日は9:30~15:00) ※月曜休館 一般300円(シアターメイツ会員50円割引) ※学生無料 ※5月29日は入場無料 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	主催 1・2 ギャラリー
2 [木]	加羽沢美濃のクラシック音楽講座 作曲家シリーズ リスト編 ゲスト講師:金子三勇士(ピアニスト) 14:00開演 全席自由 1,500円 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	主催 小 ホール
5 [日]	白子ウインドシンフォニカ 第50回記念定期演奏会 14:00開演(13:00開場) 全席自由 一般1,000円、高校生以下500円(前売・当日とも) 白子ウインドシンフォニカ事務局 090-7959-5890(山口)	大 ホール

チケット発売日情報

ご予約・お問い合わせ

WEBチケット購入エムズネット 24時間受付
https://p-ticket.jp/center-mie/



三重県文化会館チケットカウンター
TEL059-233-1122(営業時間 10:00~17:00)

6/2[木] **小ホール**
加羽沢美濃のクラシック音楽講座
作曲家シリーズ リスト編 ゲスト講師:金子三勇士(ピアニスト)
14:00開演 全席自由 1,500円
一般発売:4月3日(日)

6/16[木] **大ホール**
オンステージコンサート vol.3
フルート 上野星矢
11:00開演 全席自由 2,000円
一般発売:4月10日(日)

6/18[土]・19[日] **小ホール** 日曜のみ
Mゲキセレクション ゆうめい「あかあか」
両日共14:00開演
整理番号付自由席 一般2,500円、22歳以下1,500円
一般発売:4月23日(土)

7/2[土] **大ホール** U30割
小曾根真
featuring No Name Horses "THE BEST"
15:00開演 全席指定 S席5,000円、A席4,000円
シアターメイツ優先予約:4月7日(木) 一般発売:4月10日(日)

7/3[日] **小ホール** 2公演とも
絵本コンサート「そっと そおっと」
11:00開演/14:00開演
全席自由 一般1,000円、小学生以下500円(0歳から入場可)
一般発売:5月1日(日)

7/9[土] **大ホール** U30割
三重県文化会館Produceシリーズ vol.10
ヴァイオリン 辻彩奈 & ピアノ 阪田知樹
デュオリサイタル 14:00開演 全席指定 2,000円
シアターメイツ優先予約:4月28日(木) 一般発売:5月1日(日)

7/23[土]・24[日] **小ホール** 日曜13:00の回のみ
東京デスロック「再生」劇団+三重バージョン
両日共 13:00三重ver. 17:00劇団ver. 整理番号付自由席
劇団ver.:一般3,000円、22歳以下1,500円
三重ver.:一般1,000円、22歳以下500円
セット券:一般3,500円、22歳以下1,800円 一般発売:5月28日(土)

8/13[土] **大ホール**
東京バレエ団 こどものためのバレエ
「ドン・キホーテの夢」
15:00開演 全席指定 一般5,000円、4歳~中学生以下2,500円
シアターメイツ優先予約:5月19日(木) 一般発売:5月22日(日)

8/27[土]・28[日] **小ホール** 日曜のみ
さんぴん ドリーム夢街道★夏祭り巡業2022
「ALL TIME HERO'S~東西南北ブチョンザッ!!~」
両日共15:00開演 整理番号付自由席 一般2,500円、22歳以下1,500円
一般発売:6月18日(土)

9/11[日] **大ホール** U30割
飯森範親指揮 日本センチュリー交響楽団
~モーツァルトはすごい!~
15:00開演 全席指定 S席4,500円、A席3,500円、B席2,500円
シアターメイツ優先予約:5月13日(金) 一般発売:5月17日(火)

10/28[金] **大ホール** U30割
ハンガリー国立歌劇場 オペラ「魔笛」
18:30開演
全席指定 S席13,000円、A席10,000円、B席7,500円、C席5,000円
シアターメイツ優先予約:6月23日(木) 一般発売:6月26日(日)

お得にチケットを買うなら!
※会員制度の詳細については、ホームページ等をご覧ください。
特典
シアターメイツ会員
年会費(3,000円)制の会員。優先予約あり!
対象公演のチケットは何枚でも10%割引!さらに「Mnews」も自宅へお届け!
エムズネット会員
インターネットユーザー向けの無料会員。対象公演のチケットは何枚でも5%割引で、公演当日会場受取OK!お得なセール情報がメルマガで届く!

掲載している催し物は2月28日時点の内容です。日時・内容が変更される場合があります。また本紙発行時点でチケットが完売の場合もございます。ご了承ください。

主催 三重県総合文化センター主催事業 U30割 30歳以下は当日年齢証明提示で割引 学生向けサービス 25歳未満の学生に限り当日の空席を1,000円で販売します。終演後に津駅西口行きの臨時バス運行 ※往路バスの運行は終了しました。
託児サービス このマークのある公演に適用されます。託児の申込は全て予約制(生後3か月から就学前まで) 公演2週間前までにお申し込み下さい。
クラシック後半割 休憩後からのご入場で定価の半額。当日、開演後に発売いたします。(事前のお申し込みはできません。完売の場合は販売いたしません。)
※赤外線補聴システムをご利用いただける催し物もございます。詳細は施設利用サービスセンターまでお問い合わせください。(フリーダイヤル0120-319-489)

新型コロナウイルス感染症の影響により掲載している催しが変更(中止・延期)になる可能性があります。詳細は主催者へお問い合わせください。

三重県総合文化センター イベント 検索

三重で生まれて、地元と歩む。岡三証券
岡三証券 津支店
津市中央5-20
059-226-1511
インターネットホームページ
http://www.okasan.co.jp/

がんばる企業を応援します。
三重県信用保証協会
みえ みらいちゃん みえ しんぼくん
本店 059-229-6021(代表)
四日市支店 059-353-9161(代表)
https://www.cgc-mie.or.jp/

総合環境管理
コンサルタント活動
TEMC
Total Environment
Management Consultant
株式会社 東海ダイケンビルサービス
〒514-0006 三重県津市広明町112番地5(第三いけだビル)
三重営業所 TEL(059)224-9590 FAX(059)224-9485



現代劇、伝統芸能、バレエ・ダンス、ミュージカル、オペラなどについて執筆。第10回日本ダンス評論賞第一席。ウェブマガジン「ONTOMO」で聴覚面から舞台を紹介する「耳から“観る”舞台」、バレエ雑誌「SWAN MAGAZINE」で「バレエファンに贈る オペラ万華鏡」、バレエ専門ウェブメディア「バレエチャンネル」で「ステージ交差点」を、ウェブサイト「タイムアウト東京」で対談シリーズ「STAGE CROSS」を連載中。

撮影：中村悠希

高橋彩子 演劇・舞踊ライター

A y a k o T a k a h a s h i

Performing arts vol.4

実体験をもとに送る親子の物語

シェイクスピアも戯曲『ハムレット』で主人公に言わせているように、演劇とは社会を映し出す鏡。だから作り手にとって、この世のあらゆることが題材になり得る。しかし、作者自身の家族を扱った作品には、他の作品とはどこかが違う特別なものを感じずにはいられない。家族と向き合うことは、その血が流れる自分自身と生々しく向き合うことになるからだ。

例えば、劇団・悪魔のしるしが2014年に初演した『わが父、ジャコメッティ』では、対話集を出した美術家ジャコメッティと哲学者の矢内原伊作に重ねる形で、劇作家で演出家の危口統之とその父で画家の木口敬三が舞台上に登場。親子であり芸術家同士でもある二人の関係を通して、家族とは、芸術とは何かの様々に描かれた。

舞踊家の伊藤郁女が彫刻家の父・伊藤博史と共演した2015年初演の『私は言葉を信じないの踊る』も忘れ難い。こちらもまた親子にして芸術家同士。父は強烈な個性の持ち主で、娘にとって影響も共感も反発も人一倍強かったと思われる。時を経て舞台上で対峙した両者が馴れ合うことはなく、独立した芸術家である二人の矜持と、その奥に流れる愛情を感じさせた。

ゆうめい『あか』(今回の上演では『あかあか』と改題)もまた、作者・池田亮と作者の父で教師の池田靖のことを扱った作品だ。しかし、ドキュメンタリー度の高い上記2作と違い、父が子を、子が父を演じる場面もある。また、父だけでなくその父である作者の祖父で画家の池田一末のことも扱う。ちなみに、タイトルの「あか」とは、一末が好んで描いた赤色のことだとか。さらに、別の出演者達も自身の親子関係について語る。このように、ドキュメンタリーの要素を持ちつつ、本来は代替不可能で唯一無二の親子が入り替わり、あるいは増幅する中で、普遍性が獲得されていくのが、本作の一つの妙味と言えるだろう。

初演および再演(新型コロナウイルス感染症の影響で公演中止)では、舞台空間に実際の一末の絵が幾つも飾られ、五島ケン介の芸名で作者の実父が出演した。今回の三重公演は劇中曲を池田の兄が創作したりダンスが入ったりとリクリエーションの色合いが強くなるそうで、最終的にどのような舞台になるのかは観てのお楽しみだ。

かねてより自身の体験を実名で演劇にしてきた池田。『弟兄』(2017年)では実際に受けたじめの体験を、学校名も加害者の名前も実名で書き、公演毎に加害者らから許諾を得て上演した。際どい距離で現実と向き合ってきた池田だからこそ作れる、リアリティとフィクション性。観たあなたの現実との距離も変わるかもしれない。



ゆうめい「あか」(2018) 撮影：竹久直樹

6/18[土]・19[日] 小ホール 日曜のみ

Mゲキセレクション ゆうめい「あかあか」

両日共14:00開演 整理番号付自由席 一般2,500円、22歳以下1,500円
三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

三重県文化会館が注目の若手劇団を紹介するシリーズ。自身や周囲の人々の実話を基に物語を描く新進気鋭の劇団が登場します。



気軽に楽しむ文化のレクチャー

音楽ジャーナリスト。著書に『はじめてのクラシック マンガで教養』[監修・執筆](朝日新聞出版)、『クラシック音楽のトリセツ』(SB新書)、『R40のクラシック 一作曲家はアラフォー時代をどう生き、どんな名曲を残したか』(廣済堂新書)他。音楽誌、プログラムノート等に幅広く執筆。テレビ朝日「題名のない音楽会」音楽アドバイザーなど放送の分野でも活動する。



飯尾洋一 音楽ジャーナリスト

Y o i c h i I i o

Music vol.8 最終回

これから音楽の聴き方が変わる

最近びっくりしたニュースは「アメリカでアナログレコードの売上げがCDを逆転した」というものだ。コロナ禍により家庭でレコードを楽しむ人が増えたのだという。CD全盛期にこんな未来がやってくることを予想した人はまずいないだろう。

もちろん、これは裏を返せば、アメリカではCDがまったく売れなくなったという話でもある。SpotifyやApple Musicといった定額制ストリーミング配信がすっかり普及したからだ。全米レコード協会の調査によれば、2021年上半期時点で、ストリーミング配信が業界の売上げの84%を占める。CDやアナログレコードといったフィジカル商品(形のあるメディア)の売上げはわずか10%。その10%のなかで、アナログレコードがCDを上回ったのだ。

なぜなのか。自分の理解では、アナログレコードには趣味性があるが、CDは実用品だから。趣味の品は古くなっても味わいが生まれる。一方、実用品は新しくより便利なものに取り替わられる運命にある。

アメリカに比べると、日本はまだCDがよく持ちこたえているが、若い世代を中心にストリーミング配信しか使わないという方も多いだろう。なにしろSpotifyもApple Musicも月額980円ほどを支払えばなんでも聴き放題なのだから、こんなにありがたいサービスはない。スマホにイヤホンをつなげて聴いてもいいし、パソコンに本格的なオーディオ装置をつなげて聴いてもいい。音質もよく、最近ではCD以上のクオリティを持つ音源もある。

実はこういったストリーミング配信はクラシック音楽ファンにとってこそ、利用価値が高い。これまではクラシックの名曲名盤を一通り聴こうなどと思ったら、膨大な量のCDやレコードを購入しなければならなかった。たとえ何百万円もかけてコレクションを築いても、それは広大な音楽の世界のほんの一部。きりが無い。通になるためには投資が必須だったのだ。

それがストリーミング配信により事情は一変した。だれもが一瞬にして、きわめて安価に巨大ライブラリーにアクセスできるようになった。音楽は「所有」から解放され、熱意のある人が好きなだけ聴けるものになった。まちがいない、人々の音楽の聴き方は変わるはず。「せっかく購入したのに、聴いてみたら期待と違ってびっくり」といった失敗がないのだから、なじみのない作曲家や分野にも気軽にチャレンジできる。世間の定評にこだわらず、自分のハートにズキュン!と刺さる音楽を心行くまで探せばいい。音楽ファンにとって最高の時代が、今ようやく到来したのだ。



5/22[日] 大ホール CLASSIC U30割 復

総文レコーディング・アーティストシリーズ vol.6
パトリック・ガロワ フルート・リサイタル

14:00開演(13:30開場) 全席指定 2,000円
三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

総文の最高の響きから生まれた名盤をふたたびその場に蘇らせるコンサートシリーズ。第6回はフルート界の世界的巨匠 パトリック・ガロワと愛弟子である瀬尾和紀が登場します。



工作機械の設計・製造
目指すべき企業像「なるほど!」と
言われるアイデアと技術と感性で
世界の工場に向けて生産技術を高める
製品とサービスを提供する。

レーザによる超微細加工
健康経営
優良法人
プライド500
に認定

切削工具の製造
人材方針
3G Gender Free
Generation Free
Global

光機械製作所
〒514-0112 津市一身田中野8-1 Tel:059-227-5511 Fax:059-227-5514
https://www.hikarikikai.co.jp

ZTVでCM始めませんか?

ここが魅力!

- ① リピート放送で繰り返しPR!
- ② リーズナブル
- ③ 地元密着で視聴者の反応が速い!

ZTVでは三重県だけでなく、滋賀県・和歌山県にもPRが可能です。

放送エリアも選べる
料金いろいろ
詳しくは
お問い合わせください

お問い合わせ
CM担当まで 0120-222-505

景観創造企業
MIYAMURA
新築からリフォームまで

確かな技術と最新の設備で建設資材の情報ステーション!

本社 津市河芸町東千里1019-2 TEL059-245-1515
四日市支店 四日市市新正16-14 TEL059-354-5445
流通センター 津市河芸町東千里1230-1 TEL059-245-8051
名古屋事務所 名古屋市中区栄1丁目12-35 TEL052-231-1505

http://www.kk-miyamura.jp

花と緑のガーデンセンター
アカツカFFCパビリオン

059-230-2121/10~17時(土日祝18時) 火曜定休
芸濃1Cより県道10号を津方面へ車で約3分

株式会社 赤塚植物園

警備 清掃 設備 サービス

ISO9001・ISO14001 認証取得
プライバシーマーク 認証取得

企業の安全と快適な環境作りに奉仕する
近畿ビルサービス株式会社

三重営業所 〒514-0035 三重県津市西丸之内24番14号
電話(059)269-7000 FAX(059)269-7001
http://www.kinkibiru.co.jp

本社・営業所 富田林、大阪、堺、河内長野、狭山、和泉、和歌山、橋本、奈良、兵庫

緑豊かな暮らしと共に
山本造園

三重県津市美里町南長野355
Tel059-279-2127 Fax059-279-4128

※新型コロナウイルス感染症の影響により開館状況が変更となる可能性があります。最新の情報は各館のウェブサイトをご覧ください。

三重県立美術館

津市大谷町11 TEL059-227-2100 FAX059-223-0570 開館時間:9:30～17:00(入館は16:30まで)
休館日:毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始 ホームページ:https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/art-museum/



美術館でSDGsを

地球温暖化による気候変動、放射能による汚染、未知のウイルスによる脅威など、現代を生きる私たちを取り巻く状況は深刻さを増しています。昨今、SDGs(持続可能な開発目標)という言葉が耳にしない日はありません。一人ひとりができることは小さくとも、より良い未来のためにできることを努力して行う意識を持って生活することが求められています。



中谷ミチコ「あの山にカラスがいる」2016年 三重県立美術館蔵
photo: Hayato Wakabayashi

では、美術館は今の時代に対して何ができるのでしょうか。美術館で美術作品を鑑賞することが、地球上で起こるいくつかの問題を直接解決するわけではありません。しかし、時代や地域を超えて守られてきた作品と出会うことは、自分とは異なる立場、思想が存在することを知り、想像する力を養う機会となります。これこそが、芸術表現に触れることの大切さだと思います。

今回の展示は「エコロジー」をテーマに据え、今いる場所から持続可能な未来に向かってともに歩むための第一歩となることを期待します。他でもない、私たちのために、自然との調和について一緒に考えましょう。

(原舞子/三重県立美術館学芸員)

開館40周年記念 宇田荻郵展

三重県立美術館は、今年、開館40周年を迎えます。周年を記念し、多彩な展覧会やイベントを行う予定ですが、その冒頭を飾る展覧会が「宇田荻郵展」です。

実は、美術館が開館した1982年度にも、荻郵展を開催しています。「没後3年 宇田荻郵展」は、開館後初めての三重ゆかりの作家の回顧展、はじめての日本人作家の個展として、記念的な展覧会となりました。今回は、およそ40年ぶりとなる回顧展です。

「京都は古文化の中心地であり、文学、美術、あらゆる方面の宝庫があり、静かな風格をもっている」と評し、荻郵は、生涯変わることなく、京洛の四季を描きました。一方で、「土地になじめぬ心地がする」「我一人荒野に放り出されてあるような気がする」と、京都に対する複雑な想いも吐露しています。京都で孤独な環境を続けた理由を、同じ町内出身の不世出の偉人・本居宣長に感化を受け、誇りを感じ、気位を高く持たねばならないように思ったからかもしれない、とも述べています。長い歴史と伝統をもつ京都で研鑽を積んだ荻郵の拠り所は、宣長であり、故郷だったのかもしれない。

宇田荻郵
(飛香舎(藤壺))
1965(昭和40)年
松阪市蔵

宣長と同郷であるという誇りを胸に、孤高を持して清澄典雅な独自の画境を切り開き、京都画壇を代表する日本画家として活躍したのです。

今回は、荻郵の代表作から大下絵、写生帖に加え、郷里・松阪との繋がりを示す作品もご紹介します。三重を代表する日本画家が描く、格調高く美しい絵画世界にご期待ください。

(道田美貴/三重県立美術館学芸員)

コレクションによる特別展示 春をまちわびて 美術から考える自然との調和(=エコロジー)

会期: 2月23日(水・祝)―4月3日(日)
観覧料: 一般500(400)円、学生400(300)円、高校生以下無料
()内は20名以上の団体割引料金

開館40周年記念 宇田荻郵展

会期: 4月23日(土)―6月19日(日)
観覧料: 一般1,000(800)円、学生800(600)円、高校生以下無料
()内は前売及び20名以上の団体割引料金
※会期中、展示替えを行います。詳しくは美術館ホームページをご確認ください。

三重県総合博物館(MieMu:みえむ)

津市一身田上津部田3060 TEL059-228-2283 FAX059-229-8310 開館時間:9:00～17:00(入場は16:30まで)
休館日:毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始 ホームページ:https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/MieMu/



三重の魅力が浮世絵で再発見!

三重県総合博物館の春の企画展は名所がテーマです。「あれ、どこかで聞いた覚えがあるぞ」と思われた方もいることでしょう。そのとおり、令和2年春に新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった企画展が復活するのです。

江戸時代、社会の安定や経済の発展を背景に、旅は身近なものになりました。伊勢参宮や西国三十三所巡礼など、寺社参詣を目的に庶民でも旅に出かけることが可能になったのです。ただ、費用がかかる旅は容易なものではなく、多くの人にとって、旅は憧れでありました。おそらく、まだ見ぬ旅先の風景、名所に対する興味関心は非常に高いものであった

ことでしょう。

そのような旅や名所に対する人々の関心に応えたものが、名所風景を描いた浮世絵や、名所に関する情報を詰め込んだ名所図会と呼ばれる挿絵入りの地誌でした。東海道の宿場と街道風景を描いた浮世絵は、歌川広重の「保永堂版東海道五拾三次」が有名ですが、この「保永堂版東海道」以外にも広重は多数の五十三次シリーズを出版し、広重以外の絵師たちも五十三次の作品を残しています。

このように、多くの五十三次シリーズが制作されたため、三重県内の宿場である桑名・四日市・石薬師・庄野・亀山・関・坂下やその周辺の風景を描いた作品は豊富にあります。今回の企画展でも、館蔵資料を中心に宿場ごとに多数の浮世絵を展示しますので、作品を見比べながら、各地の名所をさぐってみてください。

東海道の街道風景以外にも、浮世絵に多く描かれた名所が三重にはありました。それは二見浦です。明治時代以降、二見夫婦岩と呼ばれることが多くなった二見浦は、歌川広重のほか、喜多川歌麿、歌川国芳など、多くの絵師たちによって描かれています。江戸時代、人気を博した歌舞伎芝居「伊勢音

頭恋寝刃」に二見浦が取り上げられたことも、浮世絵の題材とされる一因となったようです。

二見浦の夫婦岩は、現在でもその風景が変わらずに残っていることが特徴です。展示している二見浦の浮世絵と現在の風景を見比べてみてはいかがでしょうか。何か発見があるかもしれません。

そんなふうに、今回の企画展では、浮世絵や名所図会など、名所に関する作品・資料をとおして、三重の名所、そして三重の魅力を発見、再発見していただきたいと思います。

(星野利幸/三重県総合博物館学芸員)



歌川広重作「伊勢名所二見ヶ浦の図」 三重県総合博物館蔵



歌川広重作「保永堂版 東海道五拾三次之内 庄野」
三重県総合博物館蔵

三重県総合博物館 第30回企画展 名所発見、再発見!～浮世絵でめぐる三重の魅力～

会期: 4月16日(土)―6月12日(日)
観覧料: 一般800(640)円、学生480(380)円、高校生以下無料
基本展示とのセット観覧券:
一般セット券1,050(840)円、学生セット券630(500)円
()内は20名以上の団体割引料金

東京海上日動火災保険株式会社
東京海上日動あんしん生命保険株式会社
代理店

東京ライフギャランティー株式会社
三重県津市あかついで四丁目6-1 津サイエンスプラザ内
Tel.059-273-5012

健康経営優良法人 2021
Health and productivity
プライト500

SDGs
T.L.G.

めぐるしく 移り変わる世の中...
でも、制服の良さは変わりません。

■学校制服 ■会社制服

ユニフォームセンター
アスカフ 荒川制服株式会社

本店
〒514-0021 津市万町174番地/塔世橋南詰
TEL059-228-3059/FAX059-224-1729
毎週月曜定休日 営業時間AM9:30～PM6:30

鈴鹿店
〒510-0243 鈴鹿市白子4丁目15-20/ヒオキビル2F
TEL059-367-7501/FAX059-367-7502
毎週月曜定休日 営業時間AM10:00～PM6:00

株式会社エスパ

私たちは津・伊勢を拠点にイベントの会場設営を行っております。

●本社
津市末広町 13-38
☎059-226-4507

●伊勢営業所
伊勢市神田久志本町 1531-1
☎0596-28-6474

http://www.esp-mie.co.jp/

各種会場設営
物品レンタル、販売
サイン(看板製作)
感染症対策用品
レンタル、販売

イベント エスパ



行こう、図書館

津市一身田上津部田1234(三重県総合文化センター内) TEL059-233-1180 FAX059-233-1190 開館時間:9:00~19:00
休館日:毎週月曜日(祝日の場合は、翌平日)、月末(土日祝日の場合は、直前の平日)



図書館で展示?

図書館は本を借りるだけではないということは、かるみーもわかってきたけど、「展示もしているんだね」と、図書館の2階にある「文学コーナー」にやってきた。

文学コーナーはどんなところ?

三重県ゆかりの文学者と文学作品について展示しています。現在は常設展「三重の文学を見渡す」ですが、企画展なども行っており、最近では文学のジャンルにとどまらない展示も増えています。



あっ!松尾芭蕉や本居宣長、かるみーも聞いたことのある昔の有名な人たちの本が展示されているね。これまでどんな展示をやってきたの?

令和3年度は、新聞切り抜き作品コンクール優秀作品展や、JICAの活動紹介、海女漁や関連する習俗を紹介する展示に加えて、「タイムスリップ1964」というタイトルで、1964年の東京オリンピックの様子や、当時の三重県内の出来事を、新聞記事や書籍を通じて紹介しました。

1階の閲覧室でも展示しているのを見たことがあるちょ!

さすがかるみー、よく見えていますね。閲覧室でも、さまざまな展示をしているんですよ。

まずは、入ってすぐの場所にある「ティーンズコーナー」。2カ月に1回展示替えをし、10代に関心がありそうなテーマを設定しています。Twitterで連載している「今日は何の日」もここに展示しています。



くまさんとネコさんの活躍を毎日チェックしてるちょ!

そして、新聞コーナー隣の展示コーナーでは、県庁各課の啓発事業やイベントのほか、文化交流ゾーンの施設である県立美術館やMieMuの企画展、文化会館主催のMPADなどの関連本を展示しています。

みえアカデミックセミナーを紹介する展示では、たくさんの方が展示した本を借りていかれました。普段は別の棚や地下書庫など、バラバラの場所にある本がひとつにまとまると、テーマに関心のある方が手に取っていただきやすくなります。講座や展覧会をきっかけに、より知識を深めたいという方、図書館の展示をチェックしていただくのはおすすめですよ。



本も目立つ場所に展示してもらったらきっと喜んでいるね!

他にも、地域資料コーナー入口では、「地域ミニ展示」をしています。こちらは4カ月ごとに内容が変わります。過去には、県内外の多くの校歌の作曲を手掛けた鈴木寛や、伊勢市生まれの詩人・竹内浩三、伊勢湾台風60年などの展示をしました。他にも、時勢の展示や児童コーナーでの展示もあります。



時勢の展示って?

その時々タイムリーなテーマ、例えば、大きなニュースや季節の行事、著名な作家の追悼など、月2回ほどのペースで関連する本を展示しています。

図書館にはたくさん本があるから、色々なテーマの展示ができるんだね。図書館でこんなにたくさん展示をしているなんてびっくりしたちょ。展示をしている本は読みたくなっちゃうから、本とみなさんが出会う場にもなるんだね。

アスト津で図書館の返却ポスト見つけたよ!

教えて、可書さん vol.12



「本を返却するのに県立図書館まで行くのは大変。津駅前でも本が返却できれば便利なのに……」

わかります!その気持ち。借りるときは「また返却しに来ればいいや」と思うのですが、なかなか時間が取れませんよね。

実は、図書館以外の場所でも本を返却することができます。例えば、津駅前にあるアスト津。3階のみえ県民交流センター内に返却ポストが設置されています。

ただし、返却できるのは、県立図書館の窓口で借りた県立図書館の本のみ(CDなど付録つきの本や大型絵本は除く)で、他の図書館から取り寄せた本は返却できません。

なお、回収するまでに数日かかることがありますので、すぐに新しい本・雑誌を借りたいときは、県立図書館でご返却ください。



「行こう、図書館」と「おしえて、司書さん」は今回で最終回となります。これまでの「行こう、図書館」はウェブ版「もっと!Mnews」でお読みいただけます。

事業協賛会員 公益財団法人岡田文化財団 百五銀行 FRONTIER BANKING 三十三銀行 三重県協同組合連絡協議会(JA・漁協・労福協・中小企業団体中央会) 株式会社日硝ハイウエー

一般協賛会員 株式会社モクモク手づくりファーム 三重県舞台管理事業協同組合 KYBステージエンジニアリング株式会社 住友電装 三重テレビ放送 三重電業株式会社 カガヤ 宮崎本店 中経電力パワーグリッド

昭永工業株式会社 岡三証券株式会社 三重交通株式会社 日本トランスシティ株式会社 東芝ライテック株式会社 三重県信用金庫協会 三重県信用保証協会 鈴鹿医療科学大学 株式会社野田米菓

株式会社東海ダイケンビルサービス 井村屋グループ株式会社 伊藤印刷株式会社 朝日屋 岩間造園株式会社 株式会社東洋軒 学校法人皇學館 三重県職員信用組合 ホテルザ・グランコート津西 アサカワ印刷

レディオキューブFM三重 株式会社光機機製作所 ZTV 医療法人誠仁会 塩川病院 有限会社江藤電設 三菱電機プラントエンジニアリング株式会社 コジロ鑑定調査株式会社 生活協同組合 コープみえ 放送大学三重学習センター

ヤマラ 近畿ビルサービス株式会社 鈴エ 東晋商事 東報電産株式会社 ヤマハサウンドシステム株式会社 社会福祉法人洗心福祉会 医療法人 津健康クリニック 赤塚植物園グループ

録音かな暮らしと共に! 山本造園 東京ライフギャランティー株式会社 株式会社ビスビツ 株式会社エスバ DAISO アースダンボール

株式会社 アースダンボール

ダンボール製看板 ダンボール製ゴミ箱

イベント用のダンボールが充実!

<https://www.bestcarton.com/>



物の輸送だけでなく、お客様のニーズも運ぶ物流のスペシャリストとして挑戦し続けます。



株式会社 日硝ハイウエー
津市戸木町4857-13 TEL.059-254-5900



- 交通のご案内 近鉄・JR線、伊勢鉄道「津駅」より徒歩約25分
鉄道 近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道「津駅」下車
バス 三重交通路線バス「津駅西口」から約5分
タクシー 近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道「津駅西口」から約5分
自動車 伊勢自動車道芸濃インターから約15分、津インターから約10分
- ※名古屋から約1時間、大阪から約1時間40分
※無料駐車場(約1,400台)があります。催しが多く開催される日は大変混み合いますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。
- 開館時間のご案内 9:00~19:00(貸館等で使用する場合を除く)
※チケットカウンターは10:00~17:00、アートショップMikke(みっけ)、レストラン、売店、ステップアップカフェの営業時間は、ホームページ等で確認ください。

次号予告 6月発行 「Mnews」vol.138 | 絵本展に子ども向けイベント、今年の夏もタノシソブン!



Vol.137号 発行/2022年3月(季刊)
発行元/(公財)三重県文化振興事業団
レイアウトデザイン:橋本純司(橋本デザイン室)
やむを得ない事情により出演者等の事業内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
●WEBサイト www.center-mie.or.jp/
こちらからもご覧いただけます。

EMニュースは次の場所で入手可能です。三重県総合文化センター一館内、三重県庁・市町役場・市町図書館、三重県内公共文化施設、チケット発売所、三重県内道の駅、三重県内病院・歯科医院、三重県総合文化センター周辺のお店、ショッピングセンターなど。また、三重県文化会館シアターメイツ会員には無料で送付しております。詳しくはシアターメイツ事務局まで(059-233-1116) 上記の他にも、多数の企業・団体・公共施設の首長に配布のご協力をいただいております。

- 休館日のご案内 毎週月曜日(祝日の場合は、翌平日)
12月29日~1月3日、県立図書館のみ月末日及び特別整理期間も休館
県立図書館 TEL059-233-1180 <https://www.library.pref.mie.lg.jp/>

● 県立図書館休館日カレンダー (■は休館日)

4月							5月							6月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	1	2	3	4	5	6	7							
3	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
24	25	26	27	28	29	30	29	30	31					26	27	28	29	30		

MIE CENTER FOR THE ARTS
三重県総合文化センター 〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234
TEL059-233-1105 FAX059-233-1106
三重県総合文化センターは、文化会館・生涯学習センター・男女共同参画センター「フレンティえ」・県立図書館・放送大学三重学習センターから構成される複合文化施設です。